

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	村道富士山線舗装補修工事 〈1〉	川場村	4,400,000	4,400,000	6,149,000

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道富士山線舗装補修工事〈1〉			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川場村			
交付金事業実施場所	川場村大字谷地地内				
交付金事業の概要	道路舗装補修工事 工事延長L=150.0m				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【交付金事業に関係する主要政策・施策】  川場村公共施設等総合管理計画（2018年度～2047年度）  第7章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針  13 インフラ施設 （1）道路・橋梁・林道 ③管理の基本方針  ・維持管理に要する費用について削減を図るために、道路パトロールを強化し、修繕箇所  の早期発見、補修に努め、長寿命化を図ることで今後必要となる更新費用の削減を進めて  いきます。  【目標】  全体計画延長900.0m</p>				
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和7年度		
事業期間の設定理由	令和2年度の事業開始から完成までに6年間を要するため				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
	道路補修率 100%	実施補修延長 ÷全体計画延 長×100	成果実績	m	440
			目標値	m	900
			達成度	%	48.9%
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルにより事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	<p>本交付金の活用により、施工延長150.0mの舗装補修を実施することができた。事業実施箇所である村道富士山線は川場スキー場へ続く唯一の路線であるため、本事業の実施により通行の安全性が向上したと、多くの来場者及びスキー場関係者から良い評価を受けた。次年度以降も本事業を計画的に実施し、道路等公共施設の適正な維持管理に努めたい。</p>				
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	舗装補修 工事延長		活動実績	m	140	150	150
			活動見込	m	140	150	150
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	4,631,000	5,346,000	6,149,000				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	道路工事	指名競争入札	星野土建株式会社	6,149,000			
交付金事業の担当課室	川場村田園整備課						
交付金事業の評価課室	川場村田園整備課						